

第45期第6回常任幹事会 報告

日時 2015年8月27日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：竹崎、松本、丸山、南條、堀口、内村、福井、寺川、相川、阿久津、石上、小形、
深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、平井、中村、佐田、酒井、水上、坂本、
金子(代)、西川、吉野、岡本、森松、前沢 23/30 (下線は欠席) 議長：相川次長
※東京民医連の任務変更で小嶋さんから石上さんに変更になります

13:30～14:00 「今年の中学校教科書採択に関して」 都教組・磯崎さん

14:00～16:00 第6回常任幹事会

【会長あいさつ】「暑い夏でしたが、情勢も大変熱くなっています。安保法案、何としても阻止しようと全国で動きが活発になっています。安倍内閣を打倒して解散総選挙まで持っていきたい。安倍内閣が推し進めようとしている強引な政治、経済状況からも許されないと思います。健康に留意して運動していきましょう。」

1. 報告

以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

7月

- 23日(木)18:30～ 戦争法案反対国会前集会
- 24日(金)18:30～ 安倍政権NO!0724首相官邸包囲
- 26日(日)14:00～ とめよう!戦争法案 集まろう!国会へ7.26国会包囲行動
- 28日(火)12:30～ オール大塚「大塚駅前宣伝」
13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
18:30～ 戦争法案廃案!強行採決反対!大集会
- 29日(水)10:00～ 年金者組合都本部第27回定期大会
18:30～ マイナンバーに反対する連絡会準備会
- 30日(木)13:30～ 第19回オリパラ運営委員会
18:00～ 中央社保協第1回代表委員会
18:30～ 戦争法案反対国会前集会
- 31日(金)13:30～ 都民連総会・学習会

8月

- 1日～2日(土・日)第61回日本母親大会(兵庫)
- 1日～3日(土～月)第47回全国保育合研(東京)
- 4日(火)12:30～ オール大塚「大塚駅前宣伝」

- 18：00～ 25条集会第1回実行委員会
4日～9日（火～日）2015年原水爆禁止世界大会（広島・長崎）
5日（水）12：15～ 定例国会前集会
14：00～ 中央社保協第1回運営委員会
15：50～ 衆議院厚生委員会傍聴
17：30～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
18：30～ 水曜夕暮れ官邸前・このまますすむと困っちゃう官邸前集会
6日（木）18：30～ 戦争法案反対 総がかり国会行動
8日（土）13：00～ シンポ「今を戦前にしないために」（日弁連）
11日（火）12：30～ オール大塚「大塚駅前宣伝」
13日（木）18：30～ 戦争法案反対総がかり国会行動
18日（火）18：30～ 第24回渋谷社保協総会
19日（水）12：15～ 定例国会前集会
14：00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
20日（木）13：30～ 第20回オリパラ都民の会運営委員会
14：00～ 社会保障誌編集委員会
21日（金）11：00～ 消費税廃止東京各界連キャラバン宣伝
都民生活要求大行動実行委員会重点項目集約日
18：00～ 日野社保協第19回総会
25日（火）13：00～ 生存権裁判を支える全国連絡会第1回事務局会議
26日（水）13：30～ マイナンバー連絡会結成総会・学習会
27日（木）13：30～ 東京社保協第6回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1)中央社保協

8月5日（水）10：30～ 第1回運営委員会 資料：1～8

(2)学習会講師、総会あいさつなど

- ① 7月29日（水）10：00～ 年金者組合都本部第27回定期大会…寺川
- ② 8月18日（火）18：30～ 渋谷社保協第24回総会…寺川
- ③ 8月21日（金）18：00～ 日野社保協第19回総会…相川

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 8月19日（火）14：00～
- ② 活動報告
ア、この間、日野（終了）、八王子（実施中）、豊島社保協（計画中）が、介護事業所アンケートの取り組んでいることが報告された。
- ③ 今後の活動計画

ア、引き続き、各地域での自治体への要望・懇談を重視して実施していく。

イ、第6期事業計画の内容の4月から実施する自治体と今後実施予定自治体の比較検討などを実施していく。あわせて、来年1月23日（土）に介護フォーラムを実施することを確認した。（内容など詳細は別途検討していく）

ウ、介護保険改定の影響に関する事業所アンケートを8月末に実施する。

④ 次回事務局会議 9月28日（月）18：30～ 自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

①事務局会議 8月5日（水）17：30～ 東京自治労連会議室

②報告事項

ア、8月21日のキャラバン宣伝行動について確認した。

報告、7月17日（金）10：00～16：00 上野、浅草、北千住の3カ所で実施した

8月21日（金）11：00～16：30 八王子、武蔵村山、東久留米の3カ所で実施

（別紙報告書参照）

③次回事務局会議 9月7日（月）14：00～ 自治労連会議室

3) 第20回オリパラ都民の会運営委員会

①運営委員会 8月20日（木）13：30～

②第5回提言討論会「戦争とスポーツを考える」

日時・会場 9月7日（月）18：30～ ラパスホール

講師 青沼裕之氏（新日本スポーツ連盟スポーツ科学研究所事務局長）

宇都宮健児氏（弁護士）

参加費 無料

③見直し後の競技施設の視察ツアー

日時・集合場所 10月18日（日）午前9時・JR千駄ヶ谷駅集合

コース 国立競技場→馬事公苑→江の島セーリング会場→アクアティックセンター
→幕張メッセ

参加費 3,000円（バス代含む）＋昼食代800円（事前申し込み）

定員 45人

※チラシでき次第送付します。

④次回 9月24日（木）13：30～ 東京労働会館4階自治労連会議室

4) 第8回都民連世話人会

①世話人会 6月26日（金）13：30～

②総会 7月31日（金）

③都議会第3回定例会日程（ほぼ確定）

開会日 9月18日（金） 代表質問9月29日（火） 一般質問9月30日（水）

④開会日行動

9月18日（金）12：15～ 都庁第1庁舎前歩道

⑤次回世話人会 9月4日（金）13：30～ 東京地評会議室

5) 生存権裁判を支える東京連絡会

- ①第9回総会 7月4日(土)13:30～ 板橋グリーンカレッジ
- ②東京社保協からの役員派遣
代表委員 竹崎会長 事務局長 寺川事務局長
- ③第1回幹事会 7月28日(火)13:30～
- ④最高裁に対して「門前払いするな」の署名と要請を行います。
- ⑤自治体要請に取り組みます。東京連絡会は東京都に、地域の支える会は自治体
- ⑥東京での新訴訟について、支援します。支援の体制、内容などは今後検討します。
- ⑦10月28日「25条集会」 13:30～ 日比谷野音
- ⑧第2回幹事会 10月5日(月)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

6) 第11回東京自治研に向けた6団体打ち合わせ

- ①打合せ 7月6日(月)10:00～
- ②第11回東京自治研開催日程 2016年9月を予定
- ③第1回実行委員会 9月30日(水)18:30～ 労働会館4階自治労連会議室
- ④基調報告第1回起草委員会 9月14日(月)10:00～ 労働会館4階自治労連会議室

7) 都民生活要求大行動実行委員会

- ①7月13日(月)に東京都に対して要請書を提出
- ②都からの回答指定日 10月2日(金)
- ③第3回実行委員会 8月28日(金)10:00～

4、会計報告 資料：9～13

7月度の平均執行率は、66.7%になります。収入合計は10,206,369円・95.7%です。会費は5団体・地域から入金されました。累計では60団体・地域で納入団体は83.3%です。

支出合計は5,958,706円・55.9%です。社保学校のマイナスは、200人を超える参加者だったことから収支が黒字になったことに依ります。宣伝費のマイナスは、パンフレットの普及分です。分担金は92.6%の執行率ですが、都民連と介護をよくする東京の会の分担金で予算通りの執行予定です。事務所費は98.0%の執行率ですが、今年度の執行は終了しています。その他特別な収支はありませんでした。

2、協議事項

※以下の提案を受け、討議を経て確認しました。

1、情勢の特徴

1) 奨学金の収入認定を取り消し

福島市で生活保護を利用している30代の女性の高校生の長女の奨学金を市福祉事務所が全額収入認定し、その金額分を生活保護費から削った問題で、女性の再審査請求を受けた

厚生労働省が、8月6日付で市の処分を取り消す裁決をしました。

長女が高校1年生だった昨年4、5月に奨学金9万円を受領しましたが、市は「全額収入認定になる」として、保護費から9万円を減額しました。女性は、昨年6月に福島県に審査請求をしましたが、棄却され、12月に国に再審査を請求していました。

厚労省は、市福祉事務所長が女性への聞き取りや自立更生計画作成の説明をせず収入認定方針を決め、入学準備の段階で、すでに保護費でまかない切れないと相談があったにもかかわらず、同方針を維持したと指摘。自立更生費について適切な判断をせず不当であり、取り消しを判断したとしています。

2) 社会保障削減、暮らし破壊の2016年度概算要求基準を閣議了解

資料：14～20

7月24日、安倍内閣は、2016年度予算の概算要求基準を閣議了解しました。社会保障費削減をいっそう加速させ、「手を緩めることなく本格的な歳出改革に取り組む」ことをしめし、年金・医療等に係る経費については2015年度当初予算を基準に自然増分として6700億円を上限にするとし、2015年度の伸びよりも1600億円もの削減を求めています。「社会保障費削減先にありき」の乱暴な姿勢を示しています。

2016年度予算では医療の診療報酬改定が大きな焦点になります。介護報酬大規模削減のようなやり方が強行されれば、再び「医療崩壊」を招きかねないものです。

病床削減や「軽度者」向けの介護給付の切り捨てなどが押し付けられ、皆保険制度が危機に瀕し、保険がきかない医療・介護が大幅に拡大され、営利産業化、新たな金儲けの場に変えられようとしています。

3) 社会福祉法人改悪案を衆議院で強行採択

資料：21～24

介護、保育、障害者福祉などのサービス事業を非営利で担う社会福祉法人（社福）のあり方を変える社会福祉法等の改悪案は、衆議院で1日7時間の審議しか行われず、参考人質疑を含めても3日間10時間程度の審議でした。7月31日に衆議院本会議で強行採択され、参議院に送られました。

法案の柱の一つは、すべての社会福祉法人に、すでに行っている社会福祉事業に加え、新たな「無料・低額の福祉サービス提供」（地域公益活動など）を行う「積極的努力義務」を求め、その財源には、社福の「余裕財産」をあてることなどを義務づけるというものです。

全国に1万9千以上の社福がありますが、圧倒的多数は新事業を行う人的体制のゆとりや「余裕財産」などありません。厚生労働省の調査でも、運転資金を考慮すると約7割の社福が運営困難となっています。

障害者施設職員の退職金積立制度の公的助成廃止は、勤続年数が短いうえ低賃金の職員の老後の安心を奪うものです。福祉現場の労働環境の劣悪化に拍車をかけることは、やめるべきです。

7月31日の衆議院本会議は、社会福祉法等の一部を改正する法律案を可決後、医療法の一部を改正する法案の趣旨説明がおこなわれ、社会福祉法人改革とセットで議論されてきた医療法人・社会福祉法人の大規模化をさせるための具体的な法改悪の審議が行われることになり、8月5日（水）に衆議院厚生委員会で7時間の質疑が行われ、審議後に委員会

採択、8月7日(金)に本会議で強行され、参議院に送られました。参議院では労働者派遣法の審議が行われており、社会福祉法人法案、医療法改正法案の審議日程等は不明です。

4) 10月改定の最低賃金の引き上げ額が47都道府県で答申 資料：25

8月24日、47都道府県すべてで答申が出されました。東京は8月5日に目安どおり19円アップで907円の答申がでました。

目安に対して、プラス1円は10府県、目安通りは36都道府県、なお、マイナス1円が1県(神奈川)ありました。マイナス答申が出された意味は、裁判をしている神奈川であるという点も含めて、厳しく注目していく必要があります。目安の扱いそのものの意味を変質させる狙いがあるといえます。

異議申立は、45都道府県で提出(予定を含む)されています。東京春闘共闘は、8月19日に東京労働局に対して異議を申し出ました。

最高額は東京都の907円、最低額は、鳥取、高知、宮崎、沖縄の4県で693円となりました。全国加重平均は798円。18円の引き上げとなりました。最高額と最低額の地域間格差は211円から214円に広がりました。

2、当面の重点課題

(1)「戦争法案」廃案に向けた行動

1) 「8.30国会10万人、全国100万人行動」への結集を

「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」の呼びかけで表記の行動が8月30日の日曜日に行われます。国会包囲行動への結集をお願いします。

日時 8月30日(日) 14:00~

場所 国会周辺(東京共同センターは国会図書館前)

※2時、3時、3時55分に国会・全国で一斉コールを行います。

※国会周辺・日比谷公園で約12万人、全国約1000か所で集会や行動がされました。

2) 中央社保協国会行動(戦争法案廃案に向けた独自行動)

9月2日(水)10:30~ 院内集会・議員要請 衆議院第2議員会館多目的会議室
12:15~ 定例国会前集会(議員要請後結集) 衆議院第2議員会館前

3) 院内集会・議員要請行動(憲法共同センター主催)

日時 9月10日(木)14:00~

会場 衆議院第1議員会館・大会議室

4) 国会前座り込み・議員会館前行動(総がかり行動実委主催)

以下の日程で計画されていますが、国会審議の推移によっては日程が変更される場合があります。

日時 9月14日(月)~18日(金)

13:00~17:00 座り込み(場所未定)

18:30~ 議員会館前行動

5) 毎週火曜日の全国いっせい宣伝行動、毎週木曜日の国会前行動

全国いっせい宣伝行動 9月1日、8日、15日の火曜日

国会前行動（衆議院第2議員会館前）18：30～ 9月3日、10日、17日、24日

6) 定例国会行動（国民大運動、安保破棄、社保協の共催）

9月2日、16日（いずれも水曜日） 12：15～ 衆議院第2議員会館前歩道

7) 安保特委、来年改選予定議員への要請行動 資料：26

社保協として、参議院安保特別委員会委員、来年改選予定議員を中心にFAX要請を行います。要請書のひな形と名簿をメールなどで配布しますので、各地域社保協・団体で取組みます。

※国会情勢に対応し、緊急行動、座り込みなど検討

※総がかり行動実行委員会は、「戦争をさせない1000人委員会」「解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会」「戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター」の3団体の共同です。

(2) 第43回中央社保学校の成功を 資料：27～28

①最大限の参加組織を

第43回中央社保学校は、中央社保協と関東甲ブロックの共催として、首都圏開催となります。規模も大きく構え、1日目と2日目は各400人規模での開催をめざします。

講師陣も一流の方々です。横浜での開催なので一日のみの参加も可能ですので、積極的にご参加ください。

日時 10月15日（木）～17日（土）

会場 ワークピア横浜（神奈川県労働福祉センター）

資料代 1日2千円（2日目のみ弁当受付別途1千円）

②開催にあたっての財政支援

中央社保学校の開催にあたって、財政支援の要請が来ています。（開催県の神奈川社保協30万円、東京社保協20万円）社保学校成功のために要請に応え、財政支援を行います。ただし、最終的収支が確定した段階で支援額を調整します。

(3) 安全・安心の医療・介護を実現する大運動

1) 大運動第2次（2015年度）行動要綱について

8月5日の中央社保協第1回運営委員会で第2次行動要綱案が提案されましたが、国会行動と重なったため十分な討議ができず、第2回代表委員会（8月27日）、第2回運営委員会（9月2日）での討議を経て確定します。同時に来年通常国会に向けた全国署名の準備をすすめます。そのため、新たな署名は10月を目途に確定します。

2) 東京独自の署名行動

第45回総会方針に沿って、都議会宛て請願署名に取り組みます。総会では、①国保の子

どもの均等割軽減、②国保の所得捕捉時に旧ただし書き所得から人的控除に見合う控除を行う、の2点を重点に都独自助成制度の創設を求めるとしました。

全国知事会が第85回社会保障審議会医療保険部会に提出した緊急要請によると子育て支援の観点から①子どもに係る保険料（均等割）の軽減、②地方の自主的な取り組みを阻害している地方単独事業に係る国庫負担金の減額措置（波及増抑制）の廃止を要請しています。

社保協では、これらの動きを活かすために、都議会宛て署名を「少子化対策、子育て支援」を前面に掲げ、請願項目を、①区市町村国保における18歳までの子どもの均等割軽減の制度を国に要望すると同時に国の制度ができるまで東京都として独自の助成制度の創設、②国保組合においても子どもの保険料軽減を行った国保組合に対して助成を行う、③東京都は15歳までの子ども医療費について助成制度があります。対象年齢を18歳までに引き上げることと国に対して「地方単独事業に係る国庫負担金の減額措置のは廃止」を求めてください。の3項目に絞った請願としたいと思います。

また、東京社保協単独ではなく、関係諸団体・組合と協議し連名での取り組みとします。

3) 後期高齢者医療保険料の特例軽減の継続と保険料引き下げを求める

政府は、後期高齢者医療保険料の特例軽減を来年の参議院選挙後の2017年4月以降順次縮小・廃止しようとしています。特例軽減は、毎年の予算措置として行われている措置で現在の特例軽減措置は、①本則7割軽減の均等割部分は所得に応じて9割と8.5割軽減、②所得割は年金収入153万～211万円を5割軽減に（①+②691万人）、③被用者保険の元扶養者も均等割5割軽減を9割軽減（174万人）、軽減対象者865万人が負担増になります。これは、後期高齢者医療に加入する75歳以上の高齢者1549万人の約6割にあたります。

全国後期高齢者医療広域連合協議会は、2015年6月10日に塩崎厚労大臣あての要望書の中で、「低所得者等に対する保険料軽減特例措置については、その生活に影響を与える保険料とならないよう現行制度を維持すること」と要望しています。特例軽減継続については、①東京都広域連合議会あてには団体署名による陳情を提出し国に対して意見書をあげさせる、②地域では各自治体に対して意見書をあげるように請願・陳情を行う、こととします。

また、今年度末には2016年・2017年の保険料が決めます。東京は現在全国で一番高い保険料です。これ以上の値上げをしないように広域連合議会に対して陳情をだします。

東京都広域連合での保険料特例軽減の対象人数

2014年10月1日現在					
賦課人数	被保険者均等割軽減		所得割軽減	元被扶養者	特例軽減対象者
	9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	9割軽減	
約136万人	約27.7万人 (20.4%)	約19.7万人 (14.5%)	約12.8万人 (9.4%)	約7.7万人 (5.7%)	約67.9万人 (49.9%)

出典：東京都後期高齢者医療広域連合議会資料より

(4) 介護改善の取り組み

1) 自治体との懇談・国への意見書を求める取り組み

- ① 介護保険改善（制度改善、介護報酬の引き上げなど）を国に求める意見書採択を自

治体に迫っていきます。

- ② 地域支援事業について、その実施状況及び自治体の検討状況、移行時の検討状況などを自治体との懇談・要望を通じて明らかにしていきます。
- ③ 地域支援事業移行時に現行サービスを下回らない内容で実施させることを自治体に要求していきます。

2) 事業所アンケートを9月に実施

各地域でアンケートに取り組みます。アンケートを集約し、その内容で自治体及び東京都・国に対して制度改善を要望します。

3) 介護アクションウィーク第2弾(11月7日～14日)に取り組む

- ① 11月7日(土)に介護全国集会を中央大学駿河台校舎で開催します。
- ② 11月11日(水)いい介護の日に、介護・認知症なんでも電話相談を実施します。
- ③ この日程にあわせて宣伝行動を実施します。

4) 2016年「介護フォーラム」の開催

地域支援事業の実施状況や実施予定地域の状況、介護報酬の引き下げの影響や介護保険制度改悪の影響などの実態を報告・交流する「介護フォーラム」を来年1月23日(土)に実施します。(開場はラパスを予定、詳細は別途検討)

(5) マイナンバー制度改悪反対の共闘組織結成

8月26日に17団体44人が参加し、「マイナンバー制度反対連絡会」結成総会を開催しました。連絡会には中央社保協、東京社保協も参加をします。学習講演は、「マイナンバー制度の法的問題点」と題して、日弁連情報問題対策委員会委員長の坂本円弁護士(自由法曹団)の講演を受け、9団体が討論・決意表明を行いました。中央社保協の山口事務局長から社保協を代表して「医療・介護の解体攻撃が激しくなる中で、社会保険料・窓口負担・利用料の負担増と給付削減の道具としてマイナンバーが活用されようとしている、社保協としても学習・宣伝の強化と連絡会に結集して運動を広げたい」と決意をのべました。

マイナンバー制度は10月に個人番号の通知を開始し、2016年1月以降順次利用を開始すると同時に個人番号カードの交付を開始します。(希望者のみ)2017年1月から国の機関間での情報連携を開始します。つまり、10月施行にも拘らず、現在の通常国会に改定案が提出され、衆議院を通過し、参議院に送られました。年金機構の年金情報漏えい事件で審議が止まっていたましたが、機構の報告が出され、自民・公明・民主の三党で修正合意ができたことから今月中にも採決され、修正案が衆議院に戻されて可決される危険が高まりました。

東京社保協としても社会保障改悪反対と住民のプライバシーを守る立場から運動を進めていきます。当面の行動として以下の点を確認しました。

1) 当面の行動予定

- ①院内集会・議員要請行動
第1回目 9月2日(水)13:30～

第2回目 9月16日(水)14:00～ 衆議院第2議員会館多目的室

②チラシ・署名 早急に事務局で作成し、集約します。

③宣伝 当面9月24日(木)を予定しますが、戦争法案の審議状況によって変更あり

2) 事務局体制

全労連(事務局長)、東京地評、東京土建、自由法曹団

3) 財政

当面の行動の財源として、1口5,000円で財政力に応じて

※東京社保協は1口5,000円を拠出します。

(6) 都議会第3回定例会の行動

1) 開会日行動

日時 9月18日(金) 12:15～

場所 東京都庁第1庁舎前歩道

主催 都民連、東京社保協、東京地評

2) 社保協独自の都知事要請 資料: 29～30

前回要請時に担当課長と相談し、開会日の午後に時間を取って要請することとしましたので、9月18日(金)の開会日昼集会の後に行います。詳細は、これから打合せしますので、後日お知らせします。要請書について、加筆・訂正を9月15日までにお願いします。

3、地域社保協のぼり旗の作成 資料: 31

総会決定の通り、地域社保協ののぼり旗を作成して配布します。見積額は394,200円(税込)です。予算は45万円ですので予算内での作成になります。

※企画 600×1800 1色(色時に白抜き文字) バックの色についてご意見ください

4、要請事項、その他

(1) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 9月6日(日)09:30～ 福保労東京地本第36回定期大会…寺川
- ② 9月9日(水)13:30～ 西東京社保協学習会…寺川
- ③ 9月11日(金)10:00～ 東京土建本部社保対部学習会…寺川
- ④ 9月13日(日)10:30～ 東商連共済会学習会…寺川
- ⑤ 9月26日(土)13:30～ 杉並社保協総会・学習会…寺川
- ⑥ 9月27日(日)13:00～ 板橋民商共済会学習会…寺川
- ⑦ 9月29日(火)18:30～ 目黒社保協学習会…寺川
- ⑧ 10月1日(木)09:30～ 三多摩健康友の会立川支部学習会…相川
- ⑨ 10月9日(金)18:30～ 医療・介護・高齢者の暮らし学習会…寺川

(2) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

8月

- 28日(金)10:00～ 第3回都民要求大行動実行委員会
15:00～ 生存権裁判を支える全国連絡会第2回代表委員会
31日(月)13:30～ 中央社保協関東甲ブロック第1回事務局長会議

9月

- 2日(水)10:30～ 中央社保協主催「国会行動」(戦争法案反対)
13:30～ マイナンバー制度反対国会行動
14:00～ 中央社保協第2回運営委員会
4日(金)13:30～ 都民連第1回世話人会
6日(日)09:30～ 福保労東京地本第36回大会
7日(月)14:00～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
18:30～ オリパラ都民の会第5回提言討論会「戦争とスポーツを考える」
8日(火)13:30～ 西東京社保協学習会
18:30～ 「平和とスポーツ」テーマの講演会
9日(水)13:30～ 西東京社保協学習会
11日(金)10:00～ 東京土建本部社保対部学習会
13日(日)10:30～ 東商連共済会学習会
12:00～ 横須賀の原子力空母永久母港化に反対する大集会
14日(月)10:00～ 第11回東京自治研第1回起草委員会
15日～16日(火・水) 第29回日本高齢者大会(和歌山)
16日(水)14:00～ マイナンバー制度反対院内集会
18日(金)12:15～ 都議会第3回定例会開会日行動
13:30～ 都知事要請行動(予定)
24日(木)13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会
13:30～ オリパラ都民の会第21回運営委員会
26日(土)13:30～ 杉並社保協総会・学習会
27日(日) 東京地評大会
13:00～ 板橋民商共済会学習会
28日(月)18:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
29日(火)18:30～ 目黒社保協学習会
30日(水)18:30～ 第11回東京自治研第1回実行委員会

10月

- 1日(木)09:30～ 三多摩健康友の会立川支部学習会
2日(金) 都民生活要求大行動実行委員会回答指定日
7日(水)14:00～ 中央社保協第3回運営委員会
9日(金)18:30～ 医療・介護・高齢者のくらし学習会
15日～17日(木～土) 中央社保協第43回社保学校(横浜市で開催)
18日(日)09:30～ オリパラ都民の会「変更された競技場」視察バスツアー

20150827第6回常任幹事会

- 22日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会
- 22日～23日(木・金) 全建総連関東地協「大手企業交渉」
- 28日(水)13:30～ 25条集会
- 28日～30日(水～金) 全建総連大会
- 30日(金)18:30～ 第19回安心して働きたい東京のつどい

11月

- 4日(水)14:00～ 中央社保協第4回運営委員会
- 14日～15日(土・日) 新婦人全国大会
- 16日(月)13:00～ 第27回東京高齢者のつどい
- 21日～22日(土・日) 第60回はたらく女性の中央集会
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会
- 28日(土) 東京母親大会

12月

- 2日(水)14:00～ 中央社保協第5回運営委員会
- 24日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会